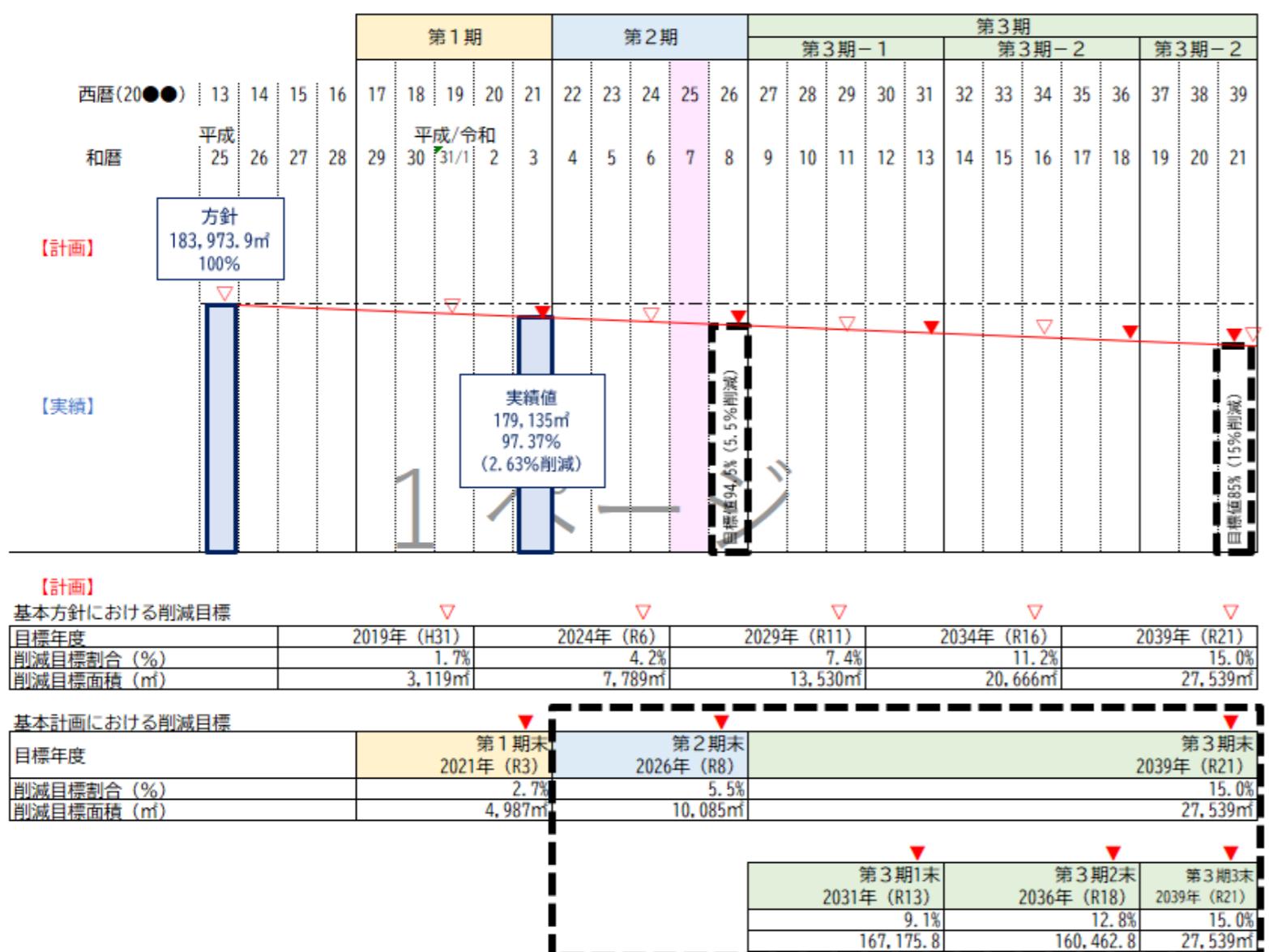


## ■公共施設適正配置基本計画【第2期】進捗状況と【第3期】対象施設について

## 1) 公共施設適正配置基本計画【第2期】進捗状況

### (1) 目標達成狀況

- ・基本方針及び基本計画において、削減目標を以下の通り定めています。  
この目標に向け、計画的に適正配置を進めています。



## (2) 適正配置計画の基本事項

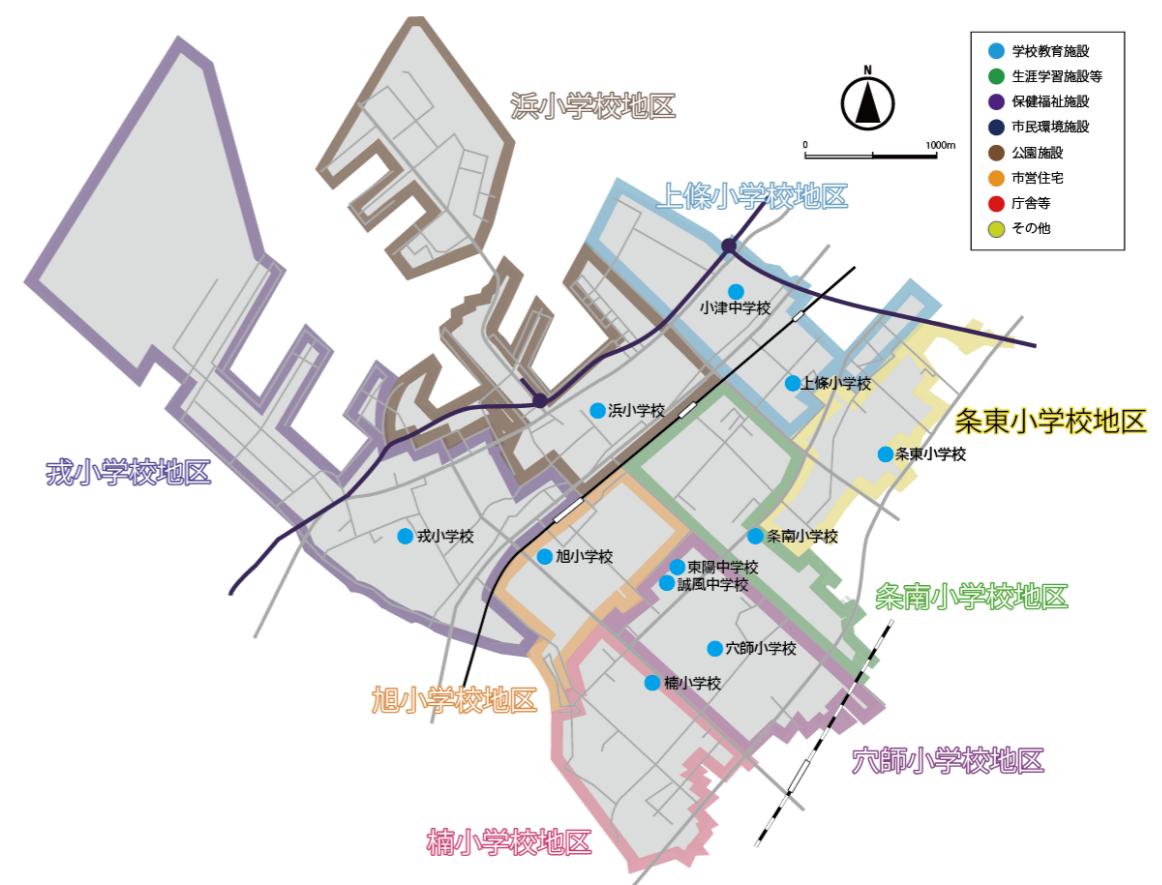
## ①用途別グループ

- ・公共施設を用途に応じて5つにグルーピングを行い、施設の複合化や多機能化などを検討、実施しています。

用途別G	大分類
学校教育施設G	学校教育施設（幼稚園、プール棟を除く）
生涯学習施設G	生涯学習施設等（スポーツ・レクリエーション施設を除く）、その他
保健福祉施設G	就学前施設、長寿園、保健福祉施設（保健センターを除く）
健康増進施設G	生涯学習施設等（スポーツ・レクリエーション施設）、 保健福祉施設（保健センター）、学校教育施設（プール棟）、公園施設
その他施設G	庁舎等、市民環境施設、市営住宅、その他

#### ②学校区別グループ

- ・小学校校区別に公共施設の立地状況を鑑み、施設の統合や地域移管などを検討、実施しています。



## (3) 多機能化、統合、長寿命化等の実績紹介

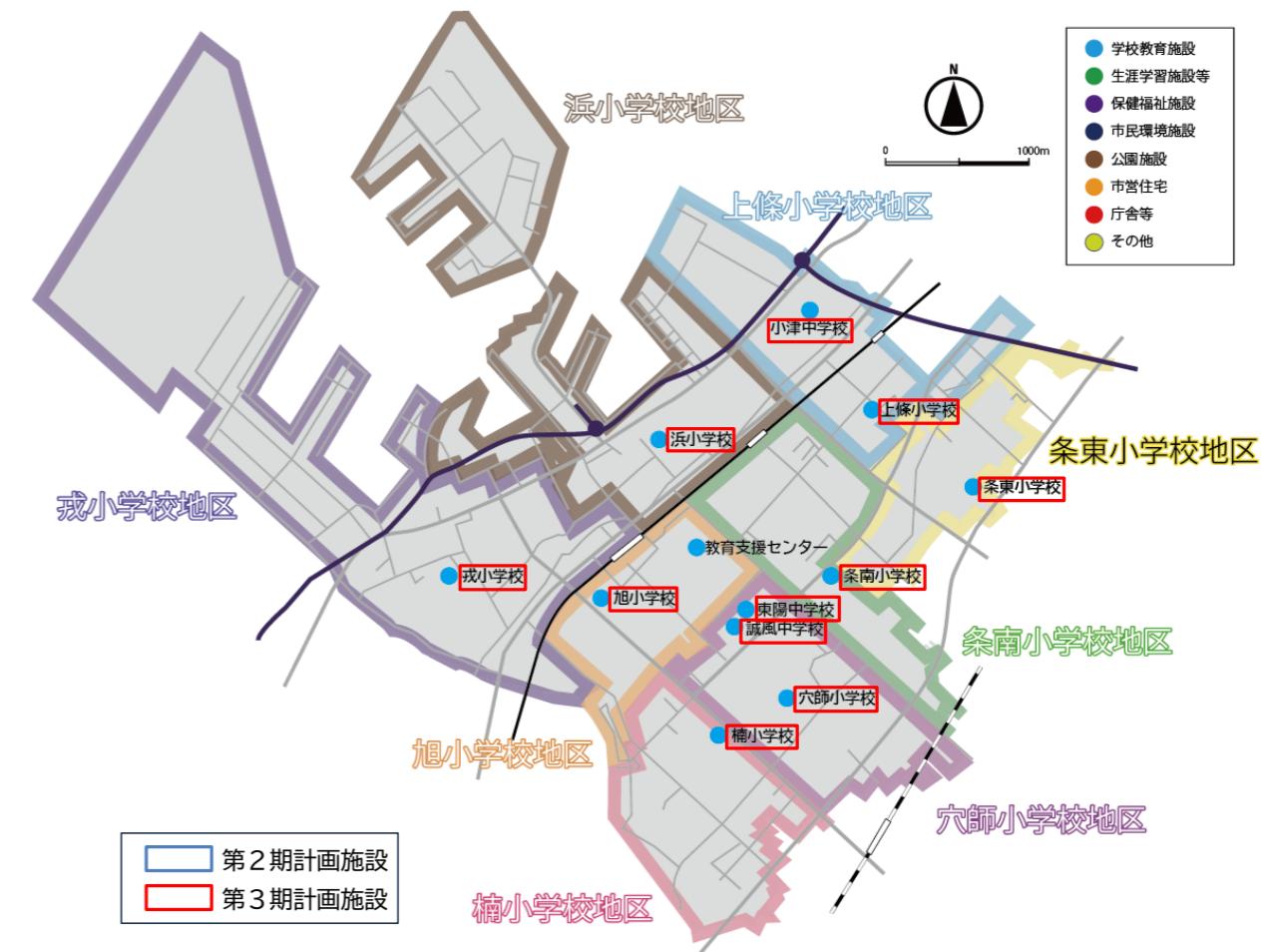
	多機能化	統合	長寿命化	複合化	地域移管
施設	条東小学校、小津中学校等	かみじょう認定こども園、えびす認定こども園、くすのき認定こども園等	条東小学校、小津中学校等	総合福祉センターと泉大津市高齢者保健・福祉支援センター	松之浜長寿園、宮公民館等
概要	<b>小中学校の地域交流ゾーン</b> 地域住民が、学校の特別教室等を、学校教育活動を優先にしながら、日常的に利用できる活動スペース。 地域住民と学校（児童・生徒）が一緒に利用する、交流空間としての地域開放型図書館。 曜日や時間帯で分けて使用します。	<b>認定こども園の整備</b> 施設の老朽化や、園児数の減少、多様な保育ニーズに応える保育サービスの充実のため、既存の施設の再編による認定こども園の整備を進めてきました。 市内の保育所と幼稚園を統合し、認定こども園の開園を推進しています。	<b>小中学校の校舎</b> 老朽化した校舎の再生を図るため、ライフラインの健全化、多様な学習内容、学習形態による活動が可能となる教育環境等を整備する長寿命化改良工事を行いました。	<b>福祉施設</b> 泉大津市高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）の機能を、総合福祉センターに移転することで機能集約を行いました。	<b>長寿園、自治会館等</b> 地域利用の公共施設については、地元住民等が施設を自立的に管理運営し、市民ニーズを直接的に反映できる施設とするべく、施設の地域移管を推進しています。
イメージ	 	 	 		 

2) 【第3期】対象施設について

## 2) 【第3期】対象施設について

## ①学校教育施設 G

No	小分類	建物名称	施設名	第1期	第2期	進捗	第3期（現行計画）		
							第3期-1	第3期-2	第3期-3
1	小学校	旭小学校	校舎						改修
2			体育館					改修	
3		穴師小学校	校舎					建替	
4			体育館						大規模改修
5		上條小学校	校舎		建替	2期 建替着手			
6			体育館						大規模改修
7		浜小学校	校舎		大規模改修	2期			
8			体育館						大規模改修
9	中学校	条東小学校	校舎	大規模改修【継続】	大規模改修	2期 改修完了			改修
10			体育館					改修	
11		条南小学校	校舎	大規模改修【継続】	大規模改修	2期 改修完了			改修
12			体育館					改修	
13	教育支援センター	誠風中学校	校舎					改修	
14			体育館						改修
15	教育支援センター	東陽中学校	校舎						改修
16			体育館						改修
17	教育支援センター	小津中学校	校舎	大規模改修【継続】	大規模改修	2期 改修完了		建替	
18			体育館						大規模改修
19	教育支援センター	教育支援センター（戎町）			移転	2期 建物の廃止着手			
20					機能転用	2期 機能の移転完了			



現状と課題	今後の方向性
<p><b>①小学校・中学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能維持していく施設であることから、適切な維持管理や他施設からの複合化、多機能化について検討を行いました。</li> <li>・施設評価の結果では、全ての施設において建物評価は基準値を上回り、長寿命化を図る施設となっています。</li> <li>・市民アンケートの結果やワークショップでは、余裕教室等の活用について「防犯対策」、「管理運営」、「利用時間」など多くの課題がある事が分かりました。</li> <li>・今後、ほとんどの施設において建替時期の集中が予想されることから、長寿命化を図る上で、計画的な維持管理が必要となります。</li> </ul> <p><b>②教育支援センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稼働率や利用スペースを勘案し、他施設との複合化について検討を行いました。</li> <li>・施設評価では、建物・機能評価共に基準値を下回り、いずれの結果においても廃止する施設となっています。</li> <li>・学校や家庭における教育への適切な支援を行う上で不可欠な役割を担っており、機能の維持が必要となります。</li> </ul>	<p><b>①小学校・中学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校は、機能の維持が必要な施設であるため、築年数に応じた維持管理を進めます。長寿命化対策として実施する大規模改修の時期については、築40年を一定の目途とし、築年数に応じて以下の2つの方向性とします。</li> </ul> <p>○築40年未満：旭小学校・浜小学校・条東小学校・条南小学校・楠小学校・戎小学校・小津中学校</p> <p>築40年を経過していない学校については、築40年を目途に大規模改修を行うことにより、およそ築80年まで使用します。なお築20年を経過していない戎小学校及び平成28年度に建替事業が完了した旭小学校については、築20年を目途に改修を行います。</p> <p>○築40年以上：穴師小学校・上條小学校・東陽中学校・誠風中学校</p> <p>既に築40年以上経過し、大規模改修の実施時期を逸している学校については、築60年を目途に建替を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建替の方向性を示している学校についても、建物の劣化状況等により、更なる長寿命化が可能な場合には、あらためて建替の時期を検討します。また、これから予想される少子化に伴い、児童数等の将来推計を踏まえた減築等により総量の縮減を図ります。</li> <li>・建替や大規模改修の際には、特別教室（図書室、音楽室など）の多機能化（地域開放）により施設の利活用を図ることも考えられますが、市民アンケートの結果やワークショップ等で明らかとなった多くの課題を踏まえて慎重に検討します。</li> <li>・一時的な対処として設置されているプレハブ校舎については、児童数等の減少に伴う教室の配置見直しにより廃止します。</li> </ul> <p><b>②教育支援センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援センターは、他施設との複合化により機能維持を図ります。</li> </ul>

第2期	
第1期の評価	①小学校・中学校 ・大規模改修（長寿命化改良）：条南小学校、条東小学校、小津中学校
今後の方向性	<p><b>①小学校・中学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校は、機能維持が必要な施設であるため、築年数に応じた維持管理を進めます。</li> <li>・長寿命化対策として実施する大規模改修の時期については、築40年を一定の目途とし、築年数に応じて以下の2つの方向性とします。</li> </ul> <p>○築40年未満の施設（対象：旭小学校・浜小学校・条東小学校・条南小学校・楠小学校・戎小学校、小津中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・築40年を経過していない学校については、築40年を目途に大規模改修を行うことにより、およそ築80年まで使用します。なお、築20年を経過していない戎小学校及び平成28年度に建替事業が完了した旭小学校については、築20年を目途に改修を行います。</li> <li>・築40年以上の施設（対象：穴師小学校・上條小学校、東陽中学校・誠風中学校）</li> <li>・既に築40年以上経過し、大規模改修の実施時期を逸している学校については、築60年を目途に建替を検討します。</li> </ul> <p>②教育支援センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能維持が必要な施設であるため、機能転用可能施設の検討に合わせ高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）に移転を進めます。</li> </ul>

第3期	
第2期の評価(案)	<p><b>①小学校・中学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修（長寿命化改良）又は建替え 条南小学校、条東小学校、小津中学校について実施しました。 上條小学校、楠小学校について着手済。</li> </ul> <p><b>②教育支援センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）に機能移転しました。</li> </ul>
今後の方向性	

## ②生涯学習施設G

No	小分類	建物名称	第1期	第2期	進捗	第3期（現行計画）
						第3期-1 第3期-2 第3期-3
1	生涯学習施設	図書館（下条町）	移転		1期 機能の移転完了	
2		図書館（シープラ）	移転		1期 新設完了	
2	公民館	南公民館				統合
3		北公民館				統合
4	生涯学習施設	勤労青少年ホーム				統合
5		文化財収蔵庫				適切な維持管理
6		池上曾根弥生学習館	改修【移行】	改修	2期 改修完了	適切な維持管理
7	その他	あすと松之浜（PFI事業）	PFI事業	PFI事業		PFI事業
8	生涯学習施設	織編館（テクスピア大阪）				適切な維持管理
9	その他	おてんのう会館		地域移管	2期	適切な維持管理

### 第1期

#### ①公民館、勤労青少年ホーム、図書館

- ・公民館、勤労青少年ホームは、利用実態が共通しており、図書館を含めたこれらの施設については、諸室の集約や運営方法の効率化、他施設との複合化・多機能化など共通の方針が示されています。
- ・劣化状況や耐震状況など建物の状態においても共通の課題が多いことを踏まえ、以下のように整理しました。
- ・市民ニーズへの対応、諸室の集約や運営方法の効率化による利活用の改善を図る上でも、各施設を一体ととらえ複合化していくことにより機能向上を図る必要があります。

#### （公民館、勤労青少年ホーム）

- ・施設評価の結果では、いずれの施設も建物は廃止し、機能の効率化を図る施設となりました。
- ・勤労青少年ホームは、建設当初の目的である「勤労青少年の健全育成と福祉の増進」とは大きくかい離し、青少年以外の利用が多くを占める状況となっています。
- ・市民アンケートの結果によると、いずれの施設も利用率が低いうえに、利用目的や必要とされる機能が共通していることから、諸室や機能の集約による効率化を図る必要があります。

#### （図書館）

- ・施設評価では、建物・機能共に維持していく施設との結果となりましたが、耐震基準は満たしていながらも、築年数は30年以上を経過し、今後、老朽化の進行が予想されます。
- ・利用者アンケートや検討委員会においては、駐車スペースの拡張、バリアフリー対策や利便性の向上などの意見や要望があがっていることから、多様なニーズを踏まえた施設整備や利用者の満足度の向上を図る必要があります。
- ・「基本方針」策定にあたって実施した市民アンケートの結果から、多くの市民が利用している施設であることが分かります。

#### ②文化財収蔵庫、池上曾根弥生学習館、あすとホール（PFI事業）、織編館

- ・施設の必要性や他施設との複合化・多機能化について検討を行いました。
- ・施設評価の結果では、建物は維持し、機能の向上を図る施設となっています。
- ・各施設の設置目的や立地条件から他施設との複合化等は困難であるため、それぞれ機能を維持していく必要があります。
- ・あすとホールは、PFI事業として平成42年度（第3期）まで継続することから、事業実績や効果等の検証を踏まえ、施設の在り方を今後検討していく必要があります。

#### ③男女共同参画交流サロン

- ・施設の必要性や他施設との複合化・多機能化について検討を行いました。
- ・施設評価の結果では、建物・機能共に廃止していく施設となりましたが、施策として男女共同参画を推進していく上で必要性を考慮し、他施設との複合化・多機能化による機能の効率化を図る必要があります。

#### ④おてんのう会館

- ・施設の必要性を判断し、機能転用や地域移管等について検討を行いました。
- ・施設評価の結果では、築年数が浅く、利活用の状況も良好なことから、建物・機能共に維持していく施設となりました。
- ・既に地域組織において管理運営されていることから、市民ニーズを反映し、さらに自立した管理運営に向けた取組みが必要となります。

#### ① 公民館、勤労青少年ホーム、図書館

- ・南公民館、図書館については、生涯学習の中心的な施設として複合化・多機能化により、さらなる運営の効率化を図り、勤労青少年ホームについては、設置目的や利用実態から廃止していくものとします。

- ・北公民館については、本市における生涯学習施設の配置状況を踏まえ、エリア的な補完施設として、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。

#### ②文化財収蔵庫、池上曾根弥生学習館、あすとホール（PFI事業）、織編館

- ・いずれの施設も機能を維持し、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。

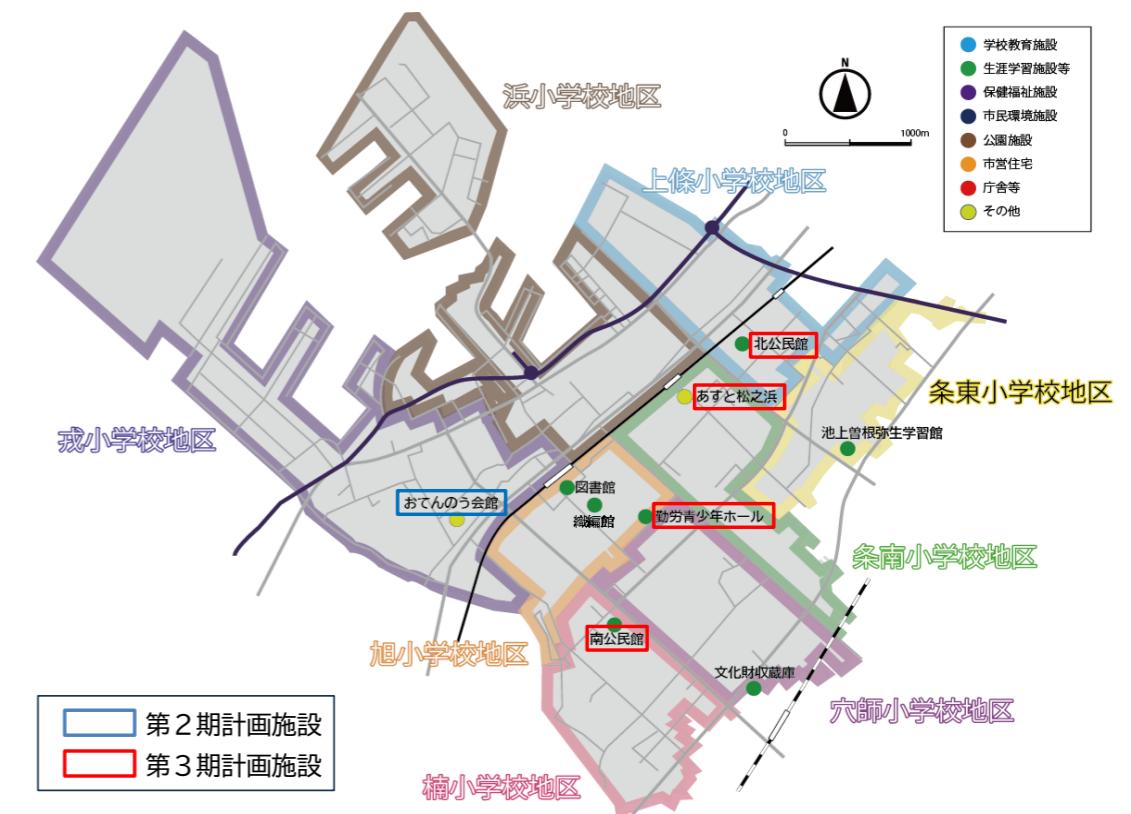
#### ③男女共同参画交流サロン

- ・男女共同参画交流サロンは、機能の効率化を図るために、他施設との複合化を図ります。

#### ④おてんのう会館

- ・おてんのう会館は、適切な維持管理を行い、地域の実情に沿った地域移管を進めます。

今後の方向性



### 第2期

#### ①公民館、勤労青少年ホーム、図書館

- ・図書館については、基本計画において第2期計画期間間に南公民館と代替・複合化することを計画していましたが、南海泉大津駅前のアルザタウン泉大津内に移転し、併せて同施設内に織編館の展示機能を一部移転しました。

#### ②文化財収蔵庫、池上曾根弥生学習館、あすとホール（PFI事業）、織編館

- ・池上曾根弥生学習館の改修については、「史跡池上曾根遺跡保存活用計画」（2021年3月）に合わせ第2期に移行します。
- ・織編館については、基本計画において適切な維持管理を行う計画でしたが、図書館の移転にあわせて、展示機能の一部を移転しました。

#### ①公民館、勤労青少年ホーム、図書館

- ・「泉大津市教育施設再編計画」（令和5年3月）に沿って、南公民館、北公民館、勤労青少年ホームは新設する（仮称）生涯学習センターに集約します。

- ・南公民館、北公民館、勤労青少年ホームは、集約までの間は、適切な維持管理や必要な修繕等を行います。

#### ②文化財収蔵庫、池上曾根弥生学習館、あすとホール（PFI事業）、織編館

- ・池上曾根弥生学習館は「史跡池上曾根遺跡を未来に伝えるために-史跡池上曾根遺跡再整備計画-」（2022年3月）に沿って、長寿命化を図ります。
- ・いずれの施設も機能維持が必要であるため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。

#### ③おてんのう会館

- ・おてんのう会館は、適切な維持管理を行い、地域の実情に沿った地域移管を進めます。

### 第3期

#### ②池上曾根弥生学習館

- ・機能維持のための改修を行いました。

第1期の評価  
→ 第2期の評価  
→ 第3期

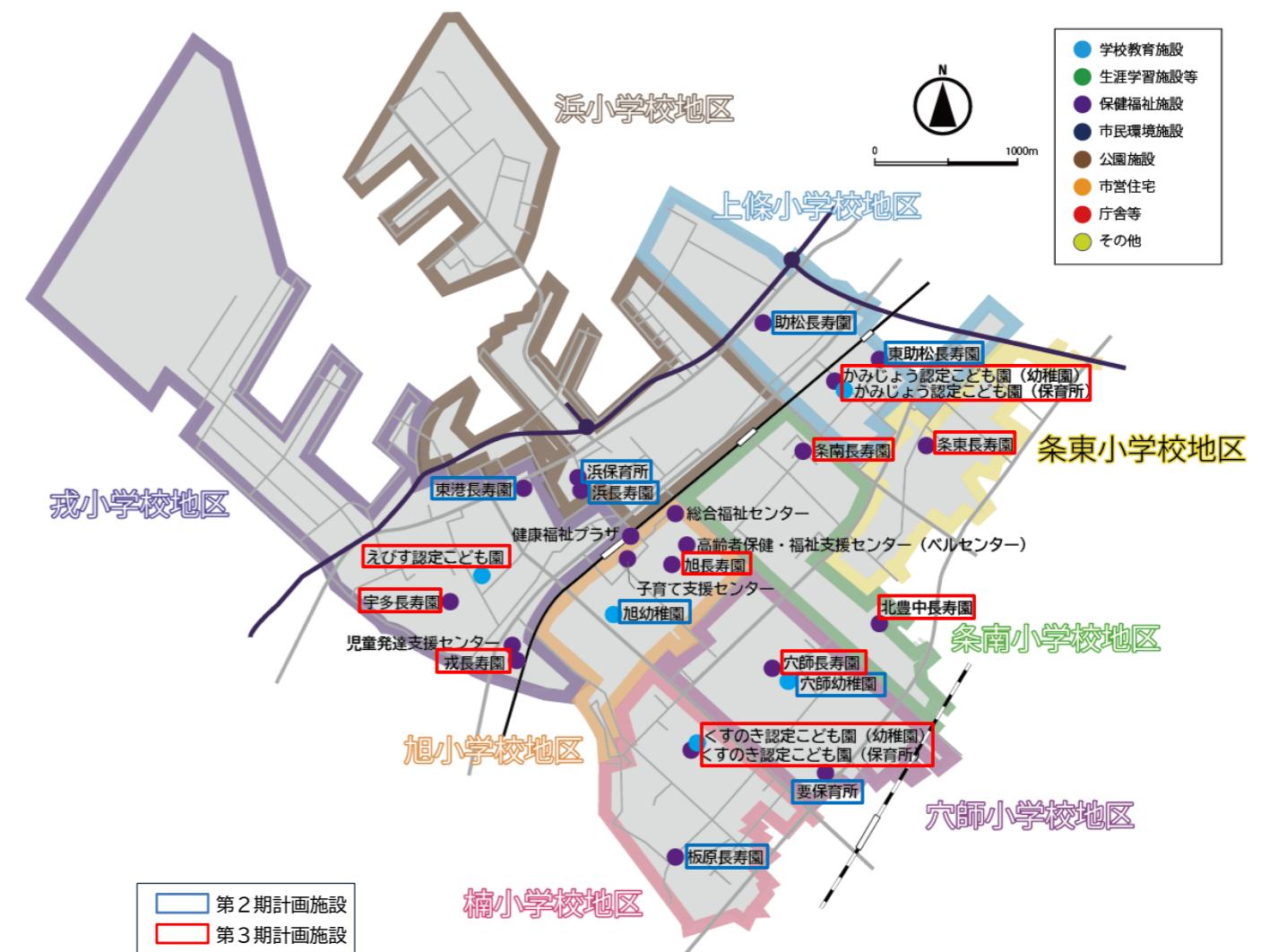
今後の方向性

今後の方向性

今後の方向性

### ③保健福祉施設G

No	小分類	建物名称	第1期	第2期	進捗	第3期（現行計画）		
						第3期-1	第3期-2	第3期-3
1		総合福祉センター		大規模改修	2期 改修完了			
2	高齢福祉施設	高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）		機能転用	2期 機能転用完了			
3		健康福祉プラザ（ココフレア）			適切な維持管理			
5		くすのき認定こども園						
6		かみじょう認定こども園						
7		えびす認定こども園	統合	統合	1期 統合完了			
8		旭幼稚園				改修		
9		穴師幼稚園				改修		
10		浜幼稚園	廃止		1期 廃止完了			
11	幼稚園	条東幼稚園	廃止		1期 廃止完了			
12	児童福祉施設	条南幼稚園	廃止		2期 廃止完了			
13		宇多保育所	統合	統合	1期 統合完了			
14		浜保育所				改修		
15		条東保育所	廃止		1期 廃止完了			
16		要保育所	統合	統合	2期			
17		戎保育所						
18		児童発達支援センター（旧戎保育所）	廃止・機能転用		1期 機能の廃止完了			
19		子育て支援ルーム（市民会館）	転用		2期 建物の転用完了			
20		機能移転			1期 移転完了			
21		旭長寿園						
22		穴師長寿園						
23		助松長寿園						
24		東助松長寿園						
25		浜長寿園						
26	高齢福祉施設	松之浜長寿園	機能転用・統合		2期			
27		条東長寿園						
28		条南長寿園						
29		北豊中長寿園						
30		板原長寿園	機能転用・統合		2期 地域移管完了			
31		東港長寿園						
32		戎長寿園						
		宇多長寿園	機能転用・統合		2期			
			機能転用・統合					

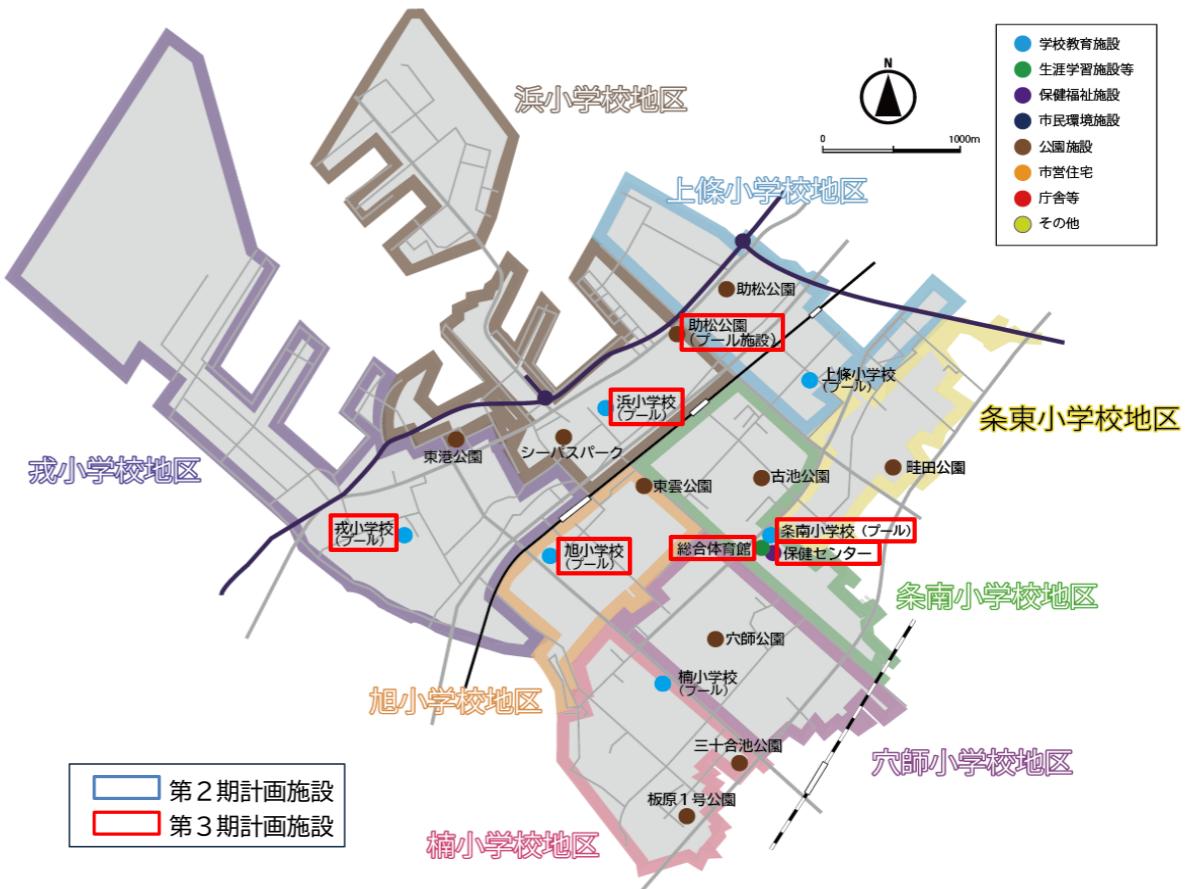


現状と課題		第1期	第2期	第3期
	①総合福祉センター、高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）			
	・いずれの施設も、更新時期に向け諸室の集約化や運営の効率化、他施設との複合化等について検討を行いました。			
	・総合福祉センターは、施設評価の結果において、建物・機能評価共に基準値を上回り、いずれも維持していく施設となっていますが、諸室の稼働率には差が生じています。			
	・建築年数が浅いベルセンターは、建物評価は基準値を上回りましたが、利用者が限定されていることから、機能評価は基準値を下回り、建物を維持保全し、機能の向上を図る施設となっています。			
	・いずれの施設も、高齢福祉の基盤となる施設としての役割を担っていることから、機能を維持していく必要があります。			
	②子育て支援ルーム			
	・他施設との複合化・多機能化について検討を行ったところ、施設評価の結果では、建物の廃止、機能の効率化を図る施設となりました。			
	・乳幼児及びその保護者の交流や相談などといった主な機能について、他施設との複合化による機能の効率化が必要となることを踏まえ、平成28年度に浜幼稚園との複合化を行っています。			
	④幼稚園・保育所			
	・幼稚園、保育所の一体化による認定こども園化の推進に合わせた施設の配置について検討を行いました。			
	・くすのき認定こども園、かみじょう認定こども園に統合して、平成30年4月には公設3園目となる（仮称）えびす認定こども園の開園を予定しています。			
	・幼稚園・保育所は、建物の状態に応じて建物評価に差があり、利用者が限定されることから機能評価は基準値を下回っています。			
	・認定こども園化された施設は、統合した際に建物の状態が改善されており、建物評価は基準値を上回っています。			
	・就学前の教育・保育を行い多様なニーズに応えるためにも、幼保一体化を推進し、施設の有効活用や適正なコスト負担による運営の効率化を図る必要があります。			
	⑤長寿園			
	・高齢者の集いの場として限定的に利用される施設ではなく、多世代が集う地域コミュニティ施設としての在り方について検討を行いました。			
	・大半の施設が、耐用年数を経過し老朽化が著しいため、建物評価の結果は基準値を下回り、建物の廃止、機能の効率化を図る施設となりました。さらに、一部の施設では、利用状況や借地料の負担により、機能評価は基準値を下回り、建物・機能共に廃止する施設との結果となっています。			
	・市民アンケートにおける「地域住民が集う場である」との回答や、検討委員会における「用途を広げ利活用度を向上すべき」との意見から、「基本方針」と市民ニーズが同じ方向性であることが分かりました。			
	・有効に機能し得る地域コミュニティの在り方として、小学校区を単位とする組織化の推進を目指していることから、その方向性との整合を図る必要があります。			
	①総合福祉センター、高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）			
	・いずれの施設も、機能の維持が必要な施設であることから、適切な維持管理により長寿命化を図り、諸室の有効利用や、運営の効率化を進めます。			
	③健康福祉プラザ			
	・市民福祉の向上を図り、健康福祉の推進を目的として平成29年度に新たに設置する施設であり、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。			
	④幼稚園・保育所			
	・認定こども園の整備等に伴う待機児童の解消を図りながら、利用状況や施設評価を踏まえた既存の幼稚園・保育所の統合を進めます。			
	⑤長寿園			
	・長寿園については、多世代が集う地域コミュニティ施設として機能転用し、他の公共施設等との複合化も視野に入れながら、利用実態を踏まえ各小学校区内1施設への統合を進めます。			
	今後の方向性	今後の方向性	今後の方向性	今後の方向性

第1期の評価	第2期	第3期
	<p>②就学前施設（幼稚園・保育所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立認定こども園として3園目の「えびす認定こども園」を平成30年4月に開園しました。</li> <li>・令和2年10月に策定した「泉大津市就学前教育・保育施設再編実施計画」に沿って、認定こども園化を進めています。</li> </ul> <p>③長寿園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿園は、既に市民等が管理業務に取り組んでいます。松之浜長寿園は地域移管に向けて協議を進めています。東港長寿園は協議を進めます。</li> </ul>	<p>①総合福祉センター、高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者保健・福祉支援センターの機能を総合福祉センターに移転し統合しました。</li> <li>・総合福祉センターの大規模改修を実施しました。</li> </ul> <p>②就学前施設（幼稚園・保育所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・条南幼稚園を廃止しました。</li> <li>・戎保育園を機能転用し、児童発達支援センターを開設しました。</li> </ul> <p>③長寿園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松之浜長寿園は地域移管が完了しました。その他施設についても、地域移管に向けて協議を進めています。</li> </ul>
	<p>①総合福祉センター、高齢者保健・福祉支援センター（ベルセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いずれも機能の維持が必要な施設であることから、適切な維持管理により長寿命化を図り、ベルセンターの機能を総合福祉センターへ移転し、ベルセンターは施設の機能転用を進めます。</li> </ul> <p>②就学前施設（幼稚園・保育所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待機児童の状況を踏まえ、再編実施計画に沿って各施設の統合を進めます。</li> </ul> <p>③長寿園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代が集う地域コミュニティ施設として機能転用し、他の公共施設等との複合化も視野に入れながら、利用実態を踏まえ各小学校区内1施設への統合を進めます。</li> </ul> <p>④児童発達支援センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃止した戎保育所を機能転用し、指定管理者制度により令和5年4月に開設しました。</li> </ul>	

#### ④健康増進施設G

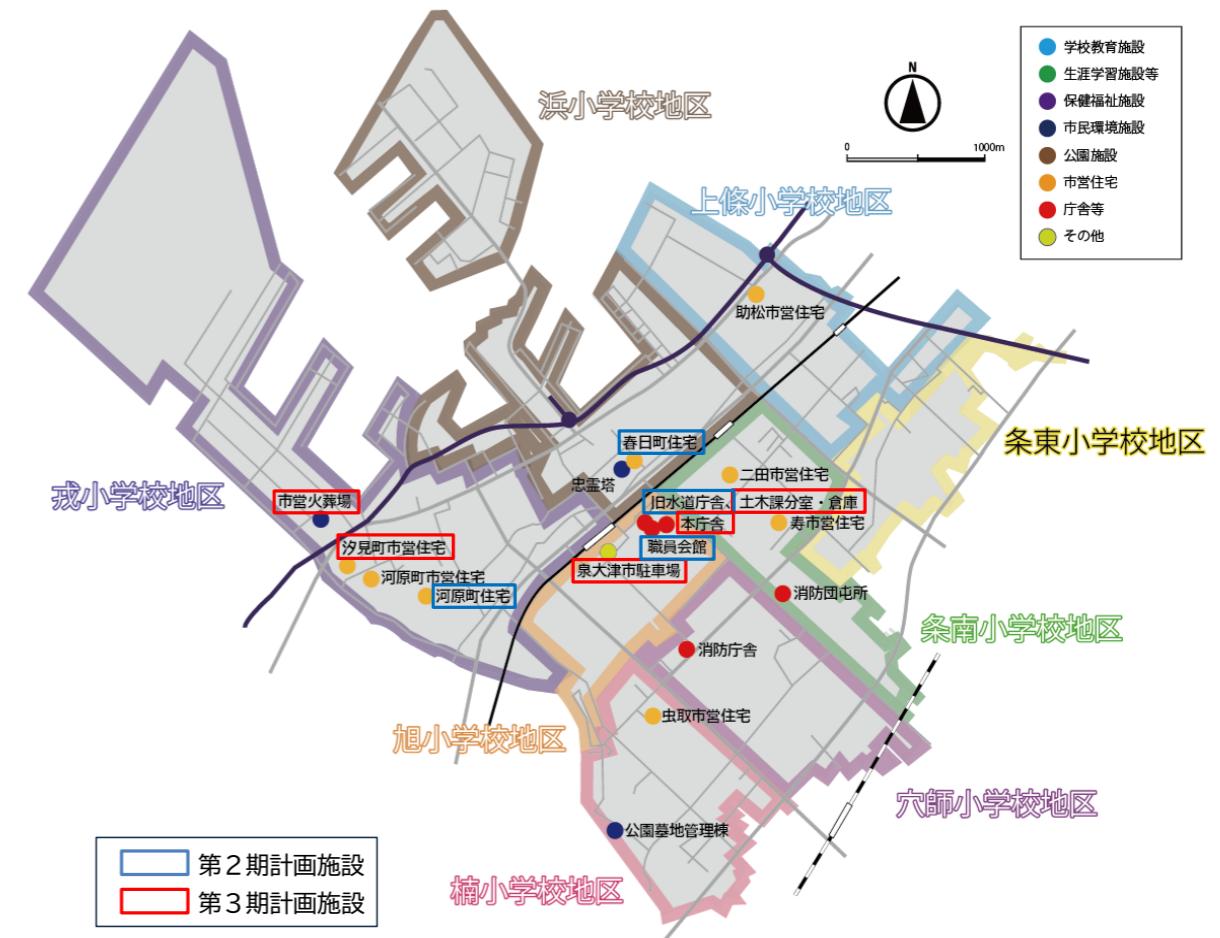
No	小分類	建物名称	第1期	第2期	進捗	第3期（現行計画）
						第3期-1 第3期-2 第3期-3
1	スポーツ・レクリエーション施設	総合体育館				改修
2	保健施設	保健センター	改修	1期	改修完了	大規模改修
3	公園施設 (管理棟、便所)	東雲公園				
4		助松公園				
5		畠田公園				
6		古池公園				
7		三十合池公園				
8		東港公園				
9		板原1号公園				
10		穴師公園				
11		シーパスパーク		新設	2期 新設完了	
12		上之町公園	廃止	1期	廃止完了	
13	公園施設 (プール)	助松公園（プール施設）				
14		穴師公園（プール施設）	廃止	2期	廃止着手	
15		上條小学校（プール）	廃止	2期	廃止着手	
16		楠小学校（プール）	廃止	2期	廃止着手	
17		条東小学校（プール）	廃止	2期	廃止完了	
18		旭小学校（プール）				
19		浜小学校（プール）				
20		条南小学校（プール）				
21		戎小学校（プール）		適宜廃止検討		



第1期		第2期		第3期	
現状と課題	今後の方向性	第1期の評価	今後の方向性	第2期の評価（案）	今後の方向性
<p><b>①総合体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設評価の結果では、建物の状態が良好であり、経済性・利活用度も高いため、建物・機能共に維持していく施設となっています。</li> <li>施設の設置目的や利用状況より、他施設との複合化は困難であることから、適切な維持管理が必要となります。</li> </ul> <p><b>②保健センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設評価の結果では、利用が限定的であることから機能評価は基準値を下回り、建物の維持保全を図り、多機能化や施設の統合により機能向上を図る施設となっています。</li> <li>健康診断や相談が主な利用であるため、他施設との多機能化や施設の統合等については困難であり、施設の設置目的等から機能を維持していく必要があります。</li> </ul> <p><b>③公園施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な維持管理を行っていくとの方針に沿って検討した結果、施設評価では、大半の施設は老朽化が著しいことから、建物評価の基準値を下回っています。</li> <li>市民プール施設は、更新に向けた施設の在り方について検討を行った結果、施設評価では、劣化状況から建物評価は基準値を下回り、利用状況に応じて機能評価に差が生じています。</li> <li>「基本方針」策定時における市民アンケートでは、現状の施設数に対して「少ない」との回答が約半数を占め、中学校や一部の小学校のプール授業として利用していることからも必要な施設であることが分かります。</li> </ul> <p><b>④学校プール施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設評価の結果では、ほとんどの施設が、建物・機能共に維持する施設となっています。</li> <li>検討委員会においては、学校プールの多機能化に向けた地域開放に対する意見や要望が出されました。</li> <li>学校プールの在り方については、市民プールとの集約化や学校プールの統廃合など、様々な視点から検討を行いましたが、維持費用、授業時間の確保、児童等の移動手段など多くの課題があることが明らかになりました。</li> <li>プール授業を安全かつ効率的に実施する上で必要な施設であることから、適切に維持管理を行っていく必要があります。</li> </ul>	<p><b>①総合体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合体育館は、平成28年度に長寿命化対策を目的とした大規模改修を実施しており、引き続き適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。</li> <li>また、必要に応じて利用料金の見直しを行い、利用者負担の適正化を図ります。</li> </ul> <p><b>②保健センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保健センターは、適切な維持管理により長寿命化を図り、諸室の有効利用や稼働率の改善に向けた取組みを行います。</li> </ul> <p><b>③公園施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いずれの施設も、公園を管理運営していく上で必要であることから、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。</li> <li>市民プール施設は、いずれも老朽化が著しいことから、適切な維持管理を行い、更新時期に合わせ建替を行います。</li> <li>なお、穴師プールは、学校プールとして利用継続し、建替の際には多機能化に向けた地域開放を検討します。</li> </ul> <p><b>④学校プール施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校プール施設は、引き続き適切な維持管理により長寿命化を図るとともに、利用状況や設置条件等を勘案し、多機能化（地域開</li> </ul>	<p><b>①総合体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な維持管理を図るとともに、令和2年4月より指定管理者制度を導入し、市民サービスのさらなる向上を図っています。</li> </ul> <p><b>②保健センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>機能維持が必要な施設であることから、計画に沿った改修を行い、長寿命化を図っています。</li> </ul> <p><b>③公園施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「泉大津市公園整備マスターplan」（令和元年7月）に沿って適切な維持管理を図り、上之町公園のトイレについては廃止しました。</li> <li>市民プール施設は、計画に沿って適切な維持管理を図っています。</li> <li>助松プールは、総合体育館などの市内スポーツ施設とともに指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上を図っています。</li> </ul>	<p><b>①総合体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き適切な維持管理を行い、施設に求められる機能を整備し長寿命化を図るとともに、必要に応じて利用料金の見直しを行い、利用者負担の適正化を図ります。</li> </ul> <p><b>②保健センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、適切な維持管理により長寿命化を図ります。</li> </ul> <p><b>③公園施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちの魅力向上やアビリティタウンの形成を目的とした、シーパスパークの整備を進めるとともに各施設については、引き続き、「公園整備マスターplan」に沿って適切な維持管理等を図ります。</li> <li>助松プールについては、市民プールとして適切な維持管理を行い、更新時期に合わせ建替等の検討を行います。穴師公園プールについては、公園の更新時期に廃止とします。</li> </ul> <p><b>④学校プール施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間スポーツ施設での水泳授業委託化の実施を踏まえ、校舎の建替・大規模改修時に廃止を検討します。</li> </ul>		

## ⑤その他施設G (1)

No	小分類	建物名称	第1期	第2期	進捗	第3期（現行計画）
						第3期-1 第3期-2 第3期-3
2	庁舎・事務所	市役所（本庁舎）	大規模改修【継続】	大規模改修	2期 改修着手	建替
1		市役所（旧水道庁舎）		廃止	2期	
3		職員会館		複合化	2期	
5		土木課分室・倉庫				
6		環境課分室		機能転用	2期 転用完了	
7	消防署・出張所	消防庁舎（小松町）	統合		1期 統合完了	
8		消防出張所			1期 統合完了	
9		化学消火薬剤備蓄庫			1期 統合完了	
10		消防庁舎（池浦町）	統合：新設		1期 新設完了	
11		消防団屯所（旧消防出張所）	機能転用		1期 転用完了	
12	墓地等・火葬場	忠靈塔		適切な維持管理		
13		公園墓地管理棟				
14		市営火葬場				
15	駐車場	市立駐車場				
16	市営住宅	寿市営住宅	統合・建替	2期 統合計画着手		
17		二田市営住宅		2期 建替着手		
18		旧河原市営住宅（木造）	建替		1期 廃止完了	
19		河原町市営住宅（RC造）			1期 建替完了	
20		汐見町市営住宅	大規模改修		1期 改修完了	
21		虫取市営住宅		大規模改修	2期 改修着手	
22		助松市営住宅		大規模改修	2期 改修完了	
23		春日町住宅	廃止【移行】	廃止	2期	
		河原町住宅	廃止【移行】	廃止	2期	



第1期		第2期		第3期	
現状と課題	<p><b>①庁舎・事務所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いざれも機能維持していく施設であるため、長寿命化を図り、更新の際には、他施設との複合化等を図るとの方針に沿って検討を行いました。</li> <li>市役所（本庁舎）の建物評価の結果は、耐震補強済であることから基準値を上回り、市役所（旧水道庁舎）は、築年数の経過や劣化が著しいことから基準値を下回り、建物の状況により建物評価に差が生じています。</li> <li>劣化の状況から建物評価の基準値を下回っている職員会館については、本市職員の福利厚生を図るための施設ですが、主に会議室としての利用が多いことを踏まえ、諸室の有効活用を図るうえにおいても、市役所（本庁舎）との複合化が必要となります。</li> <li>土木課分室・倉庫、環境課分室については、利用目的や機能が共通していることから、複合化を図る必要があります。</li> </ul> <p><b>②消防署・出張所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一部の施設が津波浸水想定区域内にあることから、移転も含めた配置や施設の集約化について検討を行いました。</li> <li>施設評価では、消防庁舎、化学消火薬剤備蓄庫は築年数が経過し、建物評価は基準値を下回っており、消防出張所は耐震補強済であることから、基準値を上回っています。</li> <li>建物の状態を改善し、機能の効率化を図るために、建替の際には津波対策を踏まえた移転、消防施設の集約化を進めていく必要があります。</li> </ul> <p><b>③墓地等・火葬場・駐車場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建物評価の結果では、建物の状態が良好であることから、基準値を上回り、適切な長寿命化を図る施設となっています。</li> <li>いざれも代替不可能な施設であることから、多機能化や複合化は困難なため、機能の維持が必要となります。</li> </ul> <p><b>④市営住宅</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設評価の結果では、築年数の浅い河原町市営住宅及び劣化や耐震の状況から虫取市営住宅は、建物・機能を維持する施設、それ以外の施設は、建物の廃止、機能の効率化を図る施設となっています。</li> <li>市営住宅を総合的に活用するための計画として「泉大津市ストック総合活用計画」、計画的な維持管理の方向性を示す計画として「泉大津市公営住宅等長寿命化計画」が策定されており、これらを踏まえた施設の適正配置が必要となります。</li> <li>上記の計画では、建替を検討する施設として、寿市営住宅、汐見町市営住宅、二田市営住宅、廃止を検討する施設として、春日町住宅、河原町住宅が示されています。</li> </ul>	<p>①庁舎・事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いざれの施設も機能維持していく必要があるため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図っています。</li> </ul> <p>②消防署・出張所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消防庁舎、消防出張所、化学消火薬剤備蓄庫を機能集約し、平成30年度に新消防本部へ統合しました。</li> </ul> <p>④市営住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>汐見町市営住宅は、長寿命化を図るために、「泉大津市公営住宅等長寿命化計画」（平成31年3月）に沿って大規模改修を実施しました。</li> </ul>	<p>①庁舎・事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市役所（本庁舎）は、長寿命化を図るために大規模改修を行います。</li> </ul> <p>②消防署・出張所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、機能を維持していく施設として、適切な維持管理を行います。</li> </ul> <p>③墓地等・火葬場・駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いざれの施設も、機能を維持していく施設として、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。</li> </ul> <p>④市営住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市営住宅の長期的な管理を見据えた「公営住宅等長寿命化計画」に沿って、寿市営住宅、二田市営住宅について集約建替を進めるとともに、虫取市営住宅、助松市営住宅の長寿命化を図ります。また、耐用年数を経過している河原町市営住宅、春日町市営住宅については、用途廃止とします。</li> </ul>		
今後の方向性	<p><b>①庁舎・事務所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市役所（本庁舎）と職員会館は、更新時期に合わせ複合化を行い、市役所（旧水道庁舎）は、建物の状態や利用実態から築年数や劣化の状況に応じて廃止します。</li> <li>環境課分室、土木課分室等については更新時期に合わせて複合化を行い、施設の有効活用を図ります。</li> </ul> <p><b>②消防署・出張所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1期において、消防庁舎、消防出張所、化学消火薬剤備蓄庫の3施設を集約し、津波浸水想定区域外への移転・建替を進めます。</li> </ul> <p><b>③墓地等・火葬場・駐車場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いざれの施設も、機能を維持していく施設として、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。</li> </ul> <p><b>④市営住宅</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先に策定されている計画を踏まえ、建替予定である寿市営住宅、汐見町市営住宅、二田市営住宅については、集約建替も視野に入れた検討を行います。</li> <li>応急的な住宅として設置され、耐用年数を超過している春日町住宅、河原町住宅については廃止を進めます。</li> </ul>	<p>①庁舎・事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員会館は、建物の劣化状況や利用実態を踏まえ複合化するものとします。</li> </ul> <p>②消防署・出張所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、機能を維持していく施設として、適切な維持管理を行います。</li> </ul> <p>③墓地等・火葬場・駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いざれの施設も、機能を維持していく施設として、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。</li> </ul> <p>④市営住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市営住宅の長期的な管理を見据えた「公営住宅等長寿命化計画」に沿って、寿市営住宅、二田市営住宅について集約建替を進めるとともに、虫取市営住宅、助松市営住宅の長寿命化を図ります。また、耐用年数を経過している河原町市営住宅、春日町市営住宅については、用途廃止とします。</li> </ul>			

第1期の評価	第2期の評価（案）	今後の方向性
	<p><b>①庁舎・事務所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いざれの施設も機能維持していく必要があるため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図っています。</li> </ul> <p>②消防署・出張所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消防庁舎、消防出張所、化学消火薬剤備蓄庫を機能集約し、平成30年度に新消防本部へ統合しました。</li> </ul> <p>④市営住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>汐見町市営住宅は、長寿命化を図るために、「泉大津市公営住宅等長寿命化計画」（平成31年3月）に沿って大規模改修を実施しました。</li> </ul>	<p><b>①庁舎・事務所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市役所（本庁舎）は、長寿命化を図るために大規模改修を行います。</li> </ul> <p>②消防署・出張所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、機能を維持していく施設として、適切な維持管理を行います。</li> </ul> <p>③墓地等・火葬場・駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いざれの施設も、機能を維持していく施設として、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。</li> </ul> <p>④市営住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市営住宅の長期的な管理を見据えた「公営住宅等長寿命化計画」に沿って、寿市営住宅、二田市営住宅について集約建替を進めるとともに、虫取市営住宅、助松市営住宅の長寿命化を図ります。また、耐用年数を経過している河原町市営住宅、春日町市営住宅については、用途廃止とします。</li> </ul>

## ⑤その他施設G（2）

No	小分類	建物名称	第1期	第2期	進捗	第3期（現行計画）
						第3期-1 第3期-2 第3期-3
1		地域安全センター				複合化
2		市民活動支援センター（おづプラザ）	複合化		1期 複合化完了	
3		男女共同参画交流サロン（にんじんサロン）	複合化		1期 複合化完了	
4		テクスピア大阪				適切な維持管理
5		自転車保管場所				適切な維持管理
6		あすと松之浜				適切な維持管理
7		旧清掃作業現場事務所				適切な維持管理
8		高架下駐輪場（泉大津駅南）				適切な維持管理
9		高架下駐輪場（泉大津駅中央）				適切な維持管理
10		高架下駐輪場（松之浜駅）				適切な維持管理
11	その他	東雲町自治会館	地域移管	2期		
12		宮公民館	地域移管	2期	地域移管完了	
13		春日町第二自治会館	地域移管	2期		
14		西港町自治会館	地域移管	2期	地域移管完了	
15		ふれあい会館	地域移管	2期		
16		泉大津駅西地区まちづくり事務所	地域移管	2期		
17		北助松駅周辺地区まちづくり事務所	地域移管	2期		
18		松之浜駅周辺地区まちづくり事務所	地域移管	1期	地域移管完了	
19		中央公衆便所				適切な維持管理
20		防疫倉庫				適切な維持管理
21		防災倉庫（おづぼう）	機能転用	2期	転用完了	

